

心を潤す力作の数々

町民文化展

今年も、400人を越える出品者の作品で賑わった町民文化展。11月2～4日にかけて、町民会館や公民館を会場に開催されました。絵画や書、工芸品をはじめ、それぞれ苦心のうかがえる力作がずらりと並び、見学者の心を潤してくれました。また11月23・24日には公民館で、県展入賞者の作品展が開催されます。こちらもどうぞご観覧ください。

平成3年

11/15

No.487



広報

かめだ

おもな内容

- ▶ 議会通信・9月定例会——一般質問 (2ページ)
- ▶ 秋の叙勲、県・町の功労者表彰 (3ページ)
- ▶ 平成3年度町の財政事情(4～5ページ)
- ▶ 保育園入園申請のお知らせ(6ページ)
- ▶ 社会教育だより (7ページ)
- ▶ 童話「最高の宝」 (8ページ)

人口のうごき 30,868人(+45人)

*平成3年11月1日現在、住民登録人口()内は前月比

●男15,039人(+20) ●女15,829人(+25) ●世帯数8,623(+21)

今後の老人福祉対策は



議員：確実に増えてくる介護を要する老人に対し、ホームヘルパーを増員し、在宅福祉サービスを充実しては。また

デイサービスセンターを設置したい

議員：確実に増えてくる介護を要する老人に対し、ホームヘルパーを増員し、在宅福祉サービスを充実しては。また

デイサービスセンターなど、今後の老人福祉対策について伺います。

町長：在宅福祉サービスは社会福祉協議会に委託していますが、十分介護の行き届くように対策を考え、協議会の要請があればホームヘルパーを増員すると、申し合わせています。

施設の問題では、可能なものから仕事を進めていく観点に立ち、デイサービスセンターを充実した内容で設置したい。県とも打ち合わせ、平成五年度に着手することで合意しています。用地は、米年度確保したいと考えます。

議会通信・9月定例会

一般質問

9月定例会の一般質問から、おもなものをご紹介します。



下水道融資の引き上げを

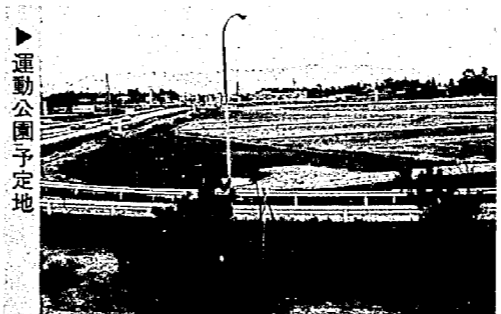
議員：茅野山の下水道普及率は四八・二割と、長岡市に比べて県下二番目を誇っています。一般家庭が下水道を利用する場合、排水施設および水洗トイレの工事にかかる費用に対し、町は最高四〇万円の融資を行っています。物価の値上がり等を考慮し、限度額を引き上げてほしい。

運動公園の利用度が心配

議員：茅野山につくる運動公園についてですが、鳥屋野潟南部にも同じような施設がつけられるようです。町の運動公園は町民本位だと思いが、近くに大きな施設があれば、近くに人が集まって、町の運動公園はあまり利用されないのではないかと心配があります。

町長：確かに、近くの所に同じ施設をつくることは、むだな投資をしている面もあります。そこで、県の大きな事業を受け入れる場合、新潟都市圏という広域的な立場で進めてはどうか。財政力等で新潟市に集中してしまう施設を、近隣市町村に分散し、広域の力を合わせて行ってほしい。これを新潟都市圏構想と題し、近隣市町村長懇談会の席で提言しました。

ご指摘のように、鳥屋野潟に大きな施設ができれば、利用者が増え、吸収される可



運動公園予定地

売却の方向で検討

議員：東町にある町営住宅は老朽化が著しく、修理にも無理がある状態です。今後、建て替える計画はありませんか。

町長：現在入居している人の中で町営住宅を買い取りたいという人もいます。住宅を全部売却し、新たに町営住宅を建設できれば、一番望ましい方法です。またJRの双葉荘を購入し、代替にあてる意見もあります。入居者の意識調査を行い、町営住宅運営委員で十分協議のうえ、方針を決めたいと思います。

電算化によるサービスの向上を

議員：町の業務として、現在どのように電算システム（コンピュータ）を活用していますか。また、もっと積極的に電算システムを取り入れることで、事務の効率化、住民サービスの向上が図れるのではないかと。

総務課長：現状では二五件の電算業務を、三社に委託しています。とくに住民登録を活用した、税金や使用料等の賦課業務では、非常に効果を上げています。

今後は住民サービスを中心に考え、来年にも委員会を設置して、電算システムの活用を研究したいと思っております。

臨時会を開催

町議会は、十一月二日に臨時会を開催し、二議案が可決されました。

【可決された議案】

- 平成三年度電田町一般会計補正予算（第三号）
- 既定の歳入・歳出予算総額から、七九二万円を減額。歳入・歳出とも、六一億七七五五万二千円に補正。
- 平成三年度電田町水道事業会計補正予算（第二号）

既定の収益的収入に三八〇万円追加し四億五、五五八万四千円、同支出に四〇〇万円追加し四億八、九三三万九千円、資本的支出に二五〇万円追加し億〇、〇七五万五千円に補正。

秋の叙勲

勲五等 瑞宝章 勲七等 瑞宝章

今泉源誠氏が受章

金子省吾氏が受章



▲今泉 源誠氏



▲金子 省吾氏

県・町の功労者

佐藤広次氏が県表彰 町は表彰一人、感謝状三人

十一月三日、県庁で県の功労者表彰が、また役場では町の功労者表彰が行われました。

県の功労者では亀田町から前町議会議員の佐藤広次氏（稲葉三、七九歳）が、地方自治



▲長谷川政夫氏



▲佐々木康彦氏



▲佐藤 広次氏



▲中林 萬六氏



▲樋口 昌平氏

新潟地区広域清掃事務組合職員募集

新潟地区広域清掃事務組合では、職員（清掃技能員）の募集を行います。

●受験資格：昭和三十六年四月二日（一九六一年四月一日）生まれの高卒（見込）男子

●申し込み期間：十一月二十五日（十一月二十日）

※詳しくは、広域清掃事務組合事務局にお問い合わせください。 ☎二八〇一三三三

12月1日から実施

精神薄弱者の運賃割引制度

療育手帳の書き替えを十二月一日から、療育手帳の交付を受けている精神薄弱者に対して、乗り物運賃割引制度が実施されます。

すでに療育手帳の交付を受けている人は、手帳の書き替えを行うことで、割引制度の対象になります。手帳を持っていない精神薄弱者も、療育手帳の交付と書き替えの申請をすれば、割引を受けることができます。

母子愛育会講演会 女性の生き方を考える

子どもが成長して親離れを始める頃から、女性はこれから自分の自身の生き方について、真剣に考える時期を迎えます。ある人は趣味やスポーツを始めたり、またある人は社会奉仕活動に参加するなど、さまざまな形で実りある、そして魅力ある人生にするための活動を行っています。

このように、多種多様な生き方の中で、自分の生き方について考えてみませんか。講師は、ボランティアとして多方面に活躍されている長谷川生子先生です。どなたでも、お気軽においでください。

●とき：十一月二十五日（月）午後一時三十分～三時

●ところ：保健センター二階 集団検診室

●テーマ：「21世紀を輝かせるために」

●講師：長谷川生子先生

夜間でも受診できます

胸部レントゲン検診

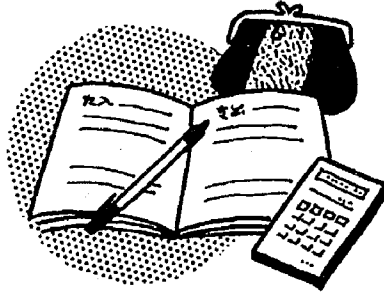
町では、町民健康診断で胸部レントゲン検診を実施していますが、受診率は年々低下している状況です。結核への関心が薄れつつある昨今ですが、結核はいつあななどれない病気で、

仕事やその他の都合で受けられなかった方のために、夜間の時間帯を設け、再度実施しますので、この機会にぜひ受診してください。

※二年以上受診していない方には、受診票を送付しますので、記入のうえ会場に持参してください。

| 月 | 日 | 曜 | 会場 | 時間 |
|-----|-----|---|----------|--|
| 11月 | 26日 | 火 | 町民会館 | 午前 9:30~11:30 午後 12:30~3:30 |
| 11月 | 27日 | 水 | 公民館(旧地区) | 午前 9:30~11:30 午後 12:30~3:30 午後 5:00~8:00 |

財政事情



町のお金がどのように使われ、財政が運営されているかを町民のみなさんにご覧いただくために、町の財政事情を公表しています。今回は、平成3年度予算の9月30日現在までの執行状況です。(金額は、千円未満を四捨五入しました) 町政へのご理解と、ご協力をお願いします。

一般会計

61億8,547万2千円に補正

一般会計は、当初予算60億9,086万5千円でスタートしましたが、その後何回かの補正を行い、9月30日現在の予算額は、61億8,547万2千円となりました。

一般会計の執行状況は、予算に対して収入済額が59.4%、支出額が42.4%の進み具合になっています。

その他、特別会計、企業会計の執行状況は、表のとおりです。

▼歳入 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 収入済額 | 収入割合% |
|----------|-----------|-----------|-------|
| 町税 | 2,850,860 | 1,849,604 | 64.9 |
| 地方交付税 | 1,313,230 | 1,084,752 | 82.6 |
| 町債 | 477,700 | 0 | 0 |
| 国庫支出金 | 287,669 | 136,418 | 47.4 |
| 分担金及び負担金 | 153,833 | 77,530 | 50.4 |
| 諸収入 | 237,603 | 118,162 | 49.7 |
| 県支出金 | 142,802 | 57,894 | 40.5 |
| 使用料及び手数料 | 71,869 | 37,703 | 52.5 |
| 繰入金 | 232,881 | 30,028 | 12.9 |
| 地方譲与税 | 159,000 | 24,514 | 15.4 |
| 繰越金 | 117,722 | 117,723 | 100.0 |
| 自動車取得税 | 54,600 | 18,289 | 33.5 |
| その他 | 85,703 | 120,482 | 140.6 |
| 歳入合計 | 6,185,472 | 3,673,099 | 59.4 |

▼町債の現在高(土地取得事業特別会計分を含む)

| 借入先 | 借入額(千円) |
|-----------|-----------|
| 大蔵省 | 2,576,480 |
| 郵政省 | 1,498,979 |
| 市中銀行 | 2,052,768 |
| 公営企業金融公庫 | 507,010 |
| 市町村職員共済組合 | 59,788 |
| 新潟県 | 25,063 |
| 全国自治協会 | 60,847 |
| 市町村振興協会 | 105,900 |
| 合計 | 6,886,835 |

※町民一人当たりの借入額残高は223,432円です。

▼歳出 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 支出済額 | 支出割合% |
|--------|-----------|-----------|-------|
| 土木費 | 1,186,327 | 619,485 | 52.2 |
| 民生費 | 944,778 | 410,297 | 43.4 |
| 教育費 | 797,941 | 279,623 | 35.0 |
| 公債費 | 636,705 | 302,027 | 47.4 |
| 衛生費 | 965,085 | 247,715 | 25.7 |
| 総務費 | 732,468 | 313,241 | 42.8 |
| 消防費 | 236,293 | 100,094 | 42.4 |
| 農林水産業費 | 315,698 | 83,713 | 26.5 |
| 商工費 | 202,812 | 171,003 | 84.3 |
| 議会費 | 131,148 | 58,661 | 44.7 |
| 労働費ほか | 36,217 | 34,445 | 95.1 |
| 歳出合計 | 6,185,472 | 2,620,304 | 42.4 |

下水道事業特別会計

▼歳入 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 収入済額 | 収入割合% |
|----------|-----------|---------|-------|
| 町債 | 361,200 | 0 | 0 |
| 繰入金 | 320,000 | 250,000 | 78.1 |
| 国庫支出金 | 178,693 | 23,675 | 13.2 |
| 諸収入 | 43,637 | 181 | 0.4 |
| 使用料及び手数料 | 143,178 | 71,633 | 50.0 |
| 繰越金 | 5,450 | 20,162 | 369.9 |
| 分担金及び負担金 | 74,142 | 65,766 | 88.7 |
| 歳入合計 | 1,126,300 | 431,417 | 38.3 |

▼歳出 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 支出済額 | 支出割合% |
|--------|-----------|---------|-------|
| 下水道事業費 | 631,596 | 189,885 | 30.1 |
| 公債費 | 324,886 | 158,269 | 48.7 |
| 総務費 | 169,318 | 86,848 | 51.3 |
| 予備費 | 500 | 0 | 0 |
| 歳出合計 | 1,126,300 | 435,002 | 38.6 |

▼町債の現在高

| 借入先 | 借入額(千円) |
|----------|-----------|
| 大蔵省 | 2,127,028 |
| 郵政省 | 365,700 |
| 公営企業金融公庫 | 1,778,019 |
| 合計 | 4,270,747 |

※町民1人当たりの借入額残高は138,557円です。

町債とは…

町が、大きな事業を実施するときに、国などから借り入れる資金のことをいいます。

10~20年という長期にわたって返済していくもので、歳出に出てくる「公債費」がこの返済金にあたります。

水道事業会計

◆収益的収入及び支出(3条予算)◆

▼収入 (単位：千円)

| 区分 | 科目 | 予定額 | 収入済額 | 収入割合% |
|-------|-----------|---------|---------|-------|
| 営業収益 | 給水収益 | 395,287 | 192,478 | 48.7 |
| | 受託工事収益 | 30,003 | 1,148 | 3.8 |
| | その他営業収益 | 7,146 | 4,167 | 58.3 |
| 営業外収益 | 受取利息及び配当金 | 5,000 | 1,755 | 35.1 |
| | 雑収益 | 195 | 240 | 123.1 |
| 特別利益 | 固定資産売却益 | 1 | 0 | 0 |
| | 過年度損益修正益 | 1 | 0 | 0 |
| | その他特別利益 | 1 | 0 | 0 |
| 合計 | | 437,634 | 199,788 | 45.7 |

▼支出 (単位：千円)

| 区分 | 科目 | 予定額 | 支出済額 | 支出割合% |
|-------|----------|---------|---------|-------|
| 営業費用 | 原水及び浄水費 | 97,784 | 44,156 | 45.2 |
| | 配水及び給水費 | 56,296 | 27,893 | 49.5 |
| | 受託工事費 | 28,634 | 1,754 | 6.1 |
| | 総係費 | 56,469 | 24,706 | 43.8 |
| | 減価償却費 | 108,761 | 0 | 0 |
| | 資産減耗費 | 324 | 0 | 0 |
| | その他営業費用 | 21 | 0 | 0 |
| 営業外費用 | 支払利息 | 120,683 | 60,716 | 50.3 |
| | 雑支出 | 22 | 0 | 0 |
| | 消費税 | 2,762 | 0 | 0 |
| 特別損失 | 固定資産売却損 | 1 | 0 | 0 |
| | 臨時損失 | 1 | 0 | 0 |
| | 過年度損益修正損 | 1 | 100 | — |
| | その他特別損失 | 1 | 0 | 0 |
| 予備費 | 予備費 | 10 | 0 | 0 |
| 合計 | | 471,770 | 159,325 | 33.8 |

◆資本的収入及び支出(4条予算)◆

▼収入 (単位：千円)

| 区分 | 科目 | 予定額 | 収入済額 | 収入割合% |
|-------|-------|--------|--------|-------|
| 工事負担金 | 工事負担金 | 42,158 | 10,991 | 26.1 |
| 合計 | | 42,158 | 10,991 | 26.1 |

▼支出 (単位：千円)

| 区分 | 科目 | 予定額 | 支出済額 | 支出割合% |
|--------|--------|--------|--------|-------|
| 建設改良費 | 新設工事費 | 47,158 | 10,991 | 23.3 |
| | 営業設備費 | 6,496 | 828 | 12.7 |
| 企業債償還金 | 企業債償還金 | 44,021 | 21,727 | 49.4 |
| 合計 | | 97,675 | 33,546 | 34.3 |

▼企業債の現在高

| 借入先 | 借入額(千円) |
|----------|-----------|
| 大蔵省 | 1,367,753 |
| 公営企業金融公庫 | 577,126 |
| 合計 | 1,944,880 |

※町民1人当たりの借入額残高は63,098円です。

国民健康保険特別会計

▼歳入 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 収入済額 | 収入割合% |
|----------|-----------|---------|-------|
| 国庫支出金 | 412,127 | 140,710 | 34.1 |
| 保険税 | 510,482 | 291,265 | 57.1 |
| 療養給付費交付金 | 247,906 | 84,319 | 34.0 |
| 繰入金 | 64,957 | 10,000 | 15.4 |
| 繰越金 | 57,099 | 57,099 | 100.0 |
| その他 | 6,892 | 5,689 | 82.5 |
| 歳入合計 | 1,299,463 | 589,082 | 45.3 |

▼歳出 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 支出済額 | 支出割合% |
|---------|-----------|---------|-------|
| 保険給付費 | 976,804 | 336,089 | 34.4 |
| 老人保健拠出金 | 246,907 | 102,881 | 41.7 |
| 総務費 | 28,466 | 14,393 | 50.6 |
| 基金積立金 | 1 | 0 | 0 |
| 予備費 | 30,000 | 0 | 0 |
| その他 | 17,285 | 11,214 | 64.9 |
| 歳出合計 | 1,299,463 | 464,577 | 35.8 |

老人保健特別会計

▼歳入 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 収入済額 | 収入割合% |
|---------|-----------|---------|-------|
| 支払基金交付金 | 984,885 | 394,429 | 40.0 |
| 国庫支出金 | 280,094 | 139,266 | 49.7 |
| 繰入金 | 80,845 | 23,000 | 28.4 |
| 繰越金 | 33,662 | 33,662 | 100.0 |
| 県支出金ほか | 70,027 | 35,392 | 50.5 |
| 歳入合計 | 1,449,513 | 625,749 | 43.2 |

▼歳出 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 支出済額 | 支出割合% |
|------|-----------|---------|-------|
| 医療諸費 | 1,404,919 | 587,690 | 41.8 |
| 諸支出金 | 33,971 | 7,284 | 21.4 |
| 総務費 | 10,623 | 5,115 | 48.2 |
| 歳出合計 | 1,449,513 | 600,089 | 41.4 |

土地取得事業特別会計

▼歳入 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 収入済額 | 収入割合% |
|------|---------|--------|-------|
| 繰入金 | 121,471 | 30,000 | 24.7 |
| 繰越金 | 24,898 | 24,898 | 100.0 |
| その他 | 9 | 0 | 0 |
| 歳入合計 | 146,378 | 54,898 | 37.5 |

▼歳出 (単位：千円)

| 区分 | 予算額 | 支出済額 | 支出割合% |
|---------|---------|--------|-------|
| 土地取得事業費 | 1,368 | 0 | 0 |
| 公債費 | 145,001 | 48,790 | 33.6 |
| 予備費 | 9 | 0 | 0 |
| 歳出合計 | 146,378 | 48,790 | 33.3 |

商工会議所創立四〇周年の記念講演会 講師に政治家 早坂茂三氏

電田商工会議所では、創立四〇周年を記念し、次のように記念講演会を開催します。
みなさんの多数のご来場をお待ちしています。

●とき：十二月十四日(土)
午後二時三十分から

●ところ：町民会館大ホール

●講師：早坂茂三氏(政治家)



▲早坂茂三氏

「済て何が問題か」
●参加方法：電田商工会議所
および創立四〇周年記念大
売り出し加盟店で、入場整
理券を配布します。

●テーマ：「いま、政治・経
評議家」

●映写会のご案内
みなさんお気軽に、ご参加
ください。

●とき：十一月二十七日(木)
午前十一時から

●ところ：公民館三階・視聴
覚室

●題名：「しがらきから吹
いてくるにも」(しがらき
の里での知恵遅れの人たち
の生活ドキュメント映画)

●主 催：あじさいの会
(社会福祉協議会協力)

●十月十三日に町民会館で行
われた、民謡民舞交歓会(代
表長谷川マツイさん)の参加
者のみなさんから、福祉のた
めにとご寄付いただきました。

平成4年度 町立・私立保育園 入園申請のお知らせ

申請受付は11月22日～12月7日



平成4年度の町立・私立の保育園児入園申請を、次のとおり行います。入園ご希望の方は、お早めにご来場ください。

●各園の定員と通園予定区域は表のとおりですが、申請の状況により、変更されることもあります。

●入園資格：保護者が、勤務その他の理由により、家庭で保育できない幼児

●入園申請：次の関係書類を添えて、申請してください(①②③④⑤は各保育園に用意してあります)

①入園申請書

②平成三年一月一日以降に転入された場合は、従前市町村の市町村民税課税証明書を送付してください。

定員および通園予定区域

| 保育園名 | 定員 | 通園区域 |
|---------|-----|--|
| 町立第一保育園 | 110 | 7. 8. 9. 10. 14. 18. 19. 20. 24. 25. 26. 40. 48区 |
| 町立第二保育園 | 120 | 1. 2. 11. 12. 13. 17. 54区 |
| 町立第三保育園 | 90 | 15. 16. 27. 28. 29. 30. 37区 |
| 町立第四保育園 | 150 | 3. 4. 23. 52. 53. 55. 56. 58区 |
| 町立第五保育園 | 80 | 1. 51. 53. 59区 |
| 袋津保育園 | 120 | 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 37区 |
| 栄徳寺保育園 | 60 | 24. 36. 40. 41. 42. 49. 50区 |
| 平和の園保育園 | 60 | 5. 6. 21. 22. 23区 |
| 早通保育園 | 60 | 38. 39. 43. 44. 45. 46. 47. 57区 |
| 計 | 850 | |

③家庭内で内職をしている方は、内職工賃支払証書を添付してください。

④病気などの場合は調査確認書が必要です。

⑤パートの人は勤務証明書が必要です。

●受付期間：十一月二十二日～十二月七日

●受付場所：入園を希望する保育園

●入園決定：平成四年一月下旬に、個人通知します。

町長杯 争奪駅伝

十一月三日に開催された第六回町長杯争奪駅伝大会は、六七チームが参加して、健闘を競いました。

男子の部では、第一区間で昨年の覇者・かめだ力走会がトップに立ちましたが、第二区間でサイタメクラブが逆転。

最終の第五区間で二位と一分近い差を保ち、そのままゴールインしました。

また女子の部では、亀中陸上部Aがわずかに一八秒差で亀田西Aをかわし、優勝しました。

※十月一日号で、スタート時



▲第一走者67人が一斉にスタート

男子 サイタメクラブ 181分47秒
女子 亀中陸上部A 55分5秒

「結果一」

男子総合優勝
サイタメクラブ(一般)

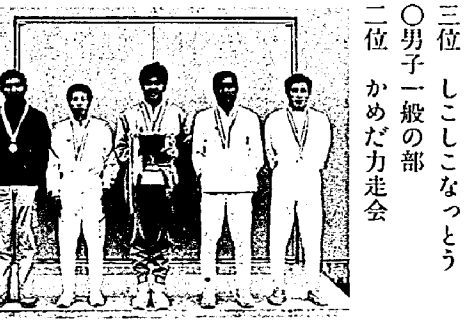
男子中学の部
一位 亀田M.C
二位 亀中陸上部A
三位 しこしこなつとう

男子一般の部
一位 かめだ力走会

三位 山崎製パン
▼女子総合優勝
亀中陸上部A(中学)

女子中学の部
一位 亀田西A
二位 亀中A
三位 一般の部

女子一般の部
一位 さわやか
二位 亀田製菓女子



▲サイタメクラブ

社会教育 だより

社会教育課 ☎ 381-2111 内線 261・262
公民館 ☎ 381-2728

公民館図書室のご案内

利用時間
・日曜日 午後1時～午後5時
・月、木曜日 午前9時～午後8時
・火、水、金、土曜日 午前9時～午後5時

ただし、第1・第3日曜日と祝日は休館です。
貸し出し…1人3冊まで
返却期間…2週間以内



▲亀中陸上部A

お正月料理 講習会 12月15日

●とき：十二月十五日(日)
午前十時から

●ところ：町民会館二階・栄養改善室

●内容：味噌松風、あげもちほか

●講師：本田雅子先生

●受講料：千円(当日)

●定員：先着二百五人

●申し込み：十二月十日(木)までに公民館、または社会教育課へお申し込みください。

「文芸かめだ」が第二号を刊行

昨年の創刊号に続き、「文芸かめだ」第二号が刊行されました。詩、短歌、俳句、小説など、創刊号を上回る内容のようです。また特別作品として、広報でも連載した宗村

●申し込み：十二月二十三日(二十四日)
午前九時～午後四時

●ところ：町民会館ロビー

京子さんの「最高の宝」を掲載しています。

まだ若干の予備がありますので、ご希望の方は公民館へお申し出ください。

(一冊一三〇〇円)

●展示 亀田町さつき愛好会秋季展

曾我さんの講演に傾聴

福寿・婦人大学の二〇周年記念

昭和四十七年に発足した、福寿大学・婦人大学の二〇周年を迎え、十月二十七日に記念講演会が町民会館で開催されました。

講師は亀田町出身で現NHK理事、解説委員を務めたこと有名な曾我健さん。報告

会場には、両大学の学生のほかに一般の聴衆もまじり、曾我さんの講演に傾聴。また、発足以来、二〇年間受講している、福寿大学運営委員長の佐竹熊一さんが、公民館長より表彰されました。



▲佐竹熊一さん

献血ありがとうございます

▶9月2日献血
・会場…コメリハード&グリーン
献血者数…50人(うち400ml献血者16人)

▶9月11日献血
・会場…新潟南警察署・ウオエイ亀田店
献血者数…48人(うち400ml献血者14人)

▶10月16日献血
・会場…亀田製菓(株)元町工場
献血者数…69人(うち400ml献血者13人)
〔献血功労章受章者〕
10回表彰 石井千代子 西方 明美

11月23・24日
野ネズミ駆除を実施します

古紙回収結果

(10月分)

| | | |
|-------|---------|---------|
| 新聞 | 2,630kg | 10,520円 |
| ダンボール | 270kg | 1,080円 |
| 雑誌 | 1,010kg | 1,010円 |
| 計 | 3,910kg | 12,610円 |
| 平均単価 | | 3円22銭 |

行政相談

とき…12月1日 午前9時～正午
ところ…諏訪1-5-32 ☎381-3869
相談員…斎藤 行さん
※行政に関する苦情や相談の窓口です。お気軽にどうぞ。

住民の動き

ごめいふく (10月後半届出)

| | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 田 故 | 田 人 | 田 世 | 田 住 |
| 邊 人 | 邊 春 | 邊 本 | 邊 本 |
| 長谷川和子(55) | 長谷川和子(55) | 長谷川和子(55) | 長谷川和子(55) |
| 齋藤友松(84) | 齋藤友松(84) | 齋藤友松(84) | 齋藤友松(84) |
| 渡邊榮知郎(83) | 渡邊榮知郎(83) | 渡邊榮知郎(83) | 渡邊榮知郎(83) |
| 伊藤正夫(73) | 伊藤正夫(73) | 伊藤正夫(73) | 伊藤正夫(73) |
| 立川シシ(84) | 立川シシ(84) | 立川シシ(84) | 立川シシ(84) |
| 加賀弥作(80) | 加賀弥作(80) | 加賀弥作(80) | 加賀弥作(80) |
| 今井忠男(81) | 今井忠男(81) | 今井忠男(81) | 今井忠男(81) |
| 田仲久雄(72) | 田仲久雄(72) | 田仲久雄(72) | 田仲久雄(72) |
| 本 人 | 本 人 | 本 人 | 本 人 |
| 大月二 | 大月二 | 大月二 | 大月二 |
| 51 | 31 | 30 | 30 |
| 25 | 17 | 17 | 11 |
| 7 | | | |

最高の宝 (五)

亀田中学三年 宗村京子



あらすじ

僕の家にあった地図をもとに、林ちゃん、智ちゃん、タケルそして僕の四人は宝探しを始めた。僕たちの学校、松木小学校の桜の木の下にその宝があることをつきとめた僕たちは、やっとの思いで宝の箱を探しあてた。箱の中から出てきた物は、金や銀の宝の山ではなく、僕の父さんの思い出の品々、紙切れやどんぐり、消しゴム、コマ、小さな本、そして白黒の写真などだった。でも、文句を言う者は、だれもいない。やがて、父さんの思い出を聞かせてもらおうと、四人は僕の家に向かった。

帰り道、僕は、いろいろな話をしながら進んだ。宝の話や、中学校の話、それからテレビの話や。話をしながら僕は、今まで林ちゃんたちの、からかい相手ではなかったけど、これからは本当の友達になれるような気がした。これからは仲良し四人組になれるような、そんな気がした。僕の家について、「ただいまあ。」「おじやまします。」家の中に入ると、父さんは居間で、テレビを見ていた。「父さん、友達つれてきたよお。」

「あ、いらっしやい。ゆっくりしていきなさい。」「何も知らないで、父さんは言った。」僕は、宝を後ろにかくして、「ねえ、父さんにプレゼントがあるんだ。」「秘密めいた笑いを浮べた。」「え、なんだろう。」「プレゼントと聞いて、父さんは、とたんに、うれしそうに顔になった。」僕らは、顔を見あわせると、そっと宝を、テーブルの上に置いた。父さんの表情が驚きの色に変わった。

「あっ！これは…。征。おまえ達が見つけたのか。」「うん。」「征。父さんにうそをついたな。」「おこりながらも顔は笑っている。」「まっいいじゃない。それよりねえ父さん、思い出を聞かせてよ。」「僕がねだると、聞かせてください。」「三人が頭を下げた。」「まあいいが、なぜ、この箱がここにあるのか聞かせてもらおうのが先だ。」それで僕は、林ちゃんが、地図を見つけたことから話をした。父さんはにこにこしながら聞いてたけど、話が終ると、「ハハハ、そうか、金や銀じゃなくて悪かったなあ、ハハハ。」「いいえ。こっちの方がうれしいです。」「智ちゃんが言った。」「うん。そんなものより、父さんの思い出を見つけてさせて、うれしいよ。良い思い出って、最高の宝だと思う。」

「家に帰ることも、宝を作ることも、おれはさんせい。」「私も。」「僕だって。」それで、午後、めいめい、箱と入れるものを持って、僕の家が集まることになった。午後、僕の部屋からは、仲良し四人組の、楽しそうな声が聞こえていた。箱には、大人になった僕あての手紙と、この宝をつくることになったきっかけ、つまりこの宝探しの話をかいた紙を入れた。アルバムから写真を取ってきて入れたり、テストなんかも入れた。そして地図をかいた。この地図がなかなか上手かった。裏には父さんの例にならって、「二十年後に探すこと。」と書いて、あとはうめてからにした。一時間後、めいめい個性的な四つの宝ができた。

「ねえ、どこにうめる？」「めずらしく林ちゃんが聞いた。」「学校の桜の木の根本。」「これもめずらしく僕が案をだした。」「もう、征は、お父さんのまねばっか。でもいいね。」「智ちゃんはさんせいなんだか反対なんだか。」結局、桜の木の根本になった。こうして僕たちの、たった一日の冒険は終わった。そして三月。ぼくたちは松木小学校を卒業した。けれど、僕達の思い出は、僕たちの心の中と、松木小学校の桜の木の根本に残っている。僕たちの、大切な、大切な宝物として……。(おわり)

